



吉川小だより **卒業お祝号**

京都府亀岡市立吉川小学校 令和6年3月21日発行

〒621-0014 亀岡市吉川町穴川平田17番地 TEL 0771-22-1210

E-Mail el-yoshikawa@edu.city.kameoka.kyoto.jp



カラー版は吉川小HPで！ ↑

卒業おめでとう！ 吉川小の思い出を力に

吉川小卒業証書授与式も141回を迎えました。自治会長様、PTA会長様、学校運営協議会の皆様、教育委員会の先生にご参列を賜り、4人の卒業生を祝福いただきました。本当にありがとうございました。

当たり前のように迎えられた卒業式ですが、けしてそうではありません。11月の人権旬間で現在59の国や地域でいまだ紛争が続いている話をしました。ロシア・ウクライナ、またイスラエルだけではありません。卒業式どころか学校もない、教科書もないところがあります。日本でも地震などの影響でなんとかこの日を迎えられた学校もたくさんあります。そして、皆さんも生まれてから今日までの成長を振り返った時、少なからず一人一人、様々な困難なことがあったはずです。保護者の皆様はその一つ一つを強く記憶にとどめておられることでしょう。よくこんなに大きくなってくれた。無事にここまで育ててくれた。喜びもひとしおのことかとお察しいたします。

4人の皆さんが今ここにいること、今日の卒業の日を迎えられたことが、どれだけ素晴らしいことか、自分の歴史を見つめながら感じてほしいと思います。ご家族の皆様や来賓の皆様、在校生、そして先生達、多くの方が「おめでとう」と祝福して下さったことを忘れずに、これから出会う多くの人も大切にできる人でいてください。そして、いつでも心から「ありがとう」と言える人であってください。皆さんが小学校の思い出を力にして、夢と希望の実現に向けて、どんな時も力強く歩んでいかれることを心から祈っています。

「おめでとう!! 6年生」

一人一人が見事に成長を披露しました！



漫才を披露する川勝さんと首藤さん

すごい記憶力を披露する山本くん



落語を披露する江見くん

笑いが止まらない在校生

4人の6年生は送る会で、在校生へのお礼にそれぞれが特技を披露しました。そして、そのクオリティの高さは驚きでした。会場が笑いと感嘆の渦となりました。ある5年生は、ふり返りで「ありがとう」という気持ちを伝えるにもこんなにいろいろな方法があることがわかりましたと書いていました。まさにそのとおり。涙あり、笑いあり…、一人一人が素晴らしい成長を遂げたことを見事に表現し、在校生に気持ちをしっかりと伝えました。

「ありがとう!! 6年生」

さて、明日は修了式です。1年間の子どもの成長は本当にすごいです。その成長は言うまでもなく学校だけの力ではありません。保護者、ご家族、そして地域の皆様の日々のご努力とご協力、ご指導の賜であります。春休みも、引き続き、温かく子ども達を見守ってください。1年間、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

校長 藤田 哲也